

現場で学ぶ 小規模 水 供給システム セミナー

in 能登半島

3.7 土 8 日

主催

NPO法人
地域水道支援センター



#災害 #長期断水 #生活用水 #小規模分散 #SDGs #地域の水と人 #北海道の高校生

2024年の能登半島地震と奥能登豪雨での長期断水は、小規模分散型の水供給システムの必要性をあらためて教えています。既存の水道を補い・代替する“もう一つの水”として、「生活用水」の確保が必要です。

本セミナーは、集落や地区での「小規模分散型」の水供給システムづくりに向け、被災地の奥能登の実例、先進地・北海道での手法に学び、CWSCのメンバーが手がけた各地の課題解決に向けた考え方とノウハウも共有します。



講演 3/7 13:00~

1. いまなぜ小規模水供給システムが必要なのか

① 能登半島災害後の長期断水の教訓に学ぶ—珠洲市での調査結果から



参考: 珠洲市での調査報告 PDF

- ② 集落は長期断水にどう対応したか
—珠洲市の具体事例
 - ・昔から愛されてきた地域のせせらぎを砂利と砂のろ過で飲める水に
 - ・ボランティアが結集し水道復旧後に設置した施設の生活用水

2. 地域の水は自分たちで守る

北海道で地元高校生らが実践した
小規模水道支援の実例



参考動画
北海道立富川高校の活動紹介

3. 自分たちでもできる小規模水供給システム

仕組み・作り方・運用

ほか

会場

3/7 能登空港

能登空港ターミナルビル会議室（能登町にて宿泊）

3/8 珠洲市沿岸集落

東山中地区、高屋地区、馬縫地区、真浦地区

参加費 50,000 円

貸切バスでの移動・2食付宿泊費・セミナー料金含む
能登地域の方へ

資料代 500 円のみでご参加いただけます。（地元高校生無料）

申込期限 2月20日（金）

詳細は次ページをご覧ください ➔

特定非営利活動法人



Community Water Supply Support Center of Japan

現場で学ぶ 小規模水供給システム セミナー in 能登

主催：特定非営利活動法人地域水道支援センター（CWSC）

Program

3/7 (土)



会場：能登空港ターミナルビル会議室（能登空港内）

- 午前 金沢駅からの参加者 9時30分に駅西口から貸切バスで移動（約2時間半）
空路での参加者 10時30頃から会場会議室で展示の閲覧が可能
空港レストランなどで各自昼食

講座（13時～16時30分）

開会の挨拶

1. いまなぜ小規模水供給システムが必要なのか

- ① 能登半島災害後の長期断水の教訓に学ぶ—珠洲市でのCWSC調査結果から
保屋野初子（CWSC理事長）
② 集落は長期断水にどう対応したか—珠洲市の具体事例
・昔から愛されてきた地域のせせらぎを砂利と砂のろ過で飲める水に【高屋地区】
松尾俊作（CWSC理事・装置設計者）
・ボランティアが結集し水道復旧後に設置した宿泊体験施設の生活用水
【真浦地区・現代集落】林国敏（金沢市内在住CWSC会員、水道専門業）

2. 地域の水は自分たちで守る～北海道で地元高校生らが実践した小規模水道支援の実例～

牛島健さん（北海道立総合研究機構）

休憩（15分）

3. 自分たちでもできる小規模水供給システムの仕組み・作り方・運用

- ・上向流粗ろ過と緩速ろ過の仕組み 松尾俊作（CWSC理事）
・限界集落対策として展開した大分県のモデル 加崎史啓さん（元大分の水と生活を考える会）

4. 全体を通しての質疑と討議

その後の予定説明後、16時30分終了

宿泊施設

体験交流施設 ラブロ恋路

（石川県鳳珠郡能登町字恋路3-18）

恋路海岸の高台に建つ絶景の宿。

露天風呂の大浴場があり、四季の

料理をお楽しみいただけます。

各2名室★参加者での相部屋となります。

3/8 (日)



珠洲市沿岸集落の小規模水供給システムの現地見学

9:00 宿泊施設出発

途中、東山中地区の小規模飲料水供給施設（地震後最速で復旧）で一時停車

10:10～11:00 高屋地区の水源と小規模粗ろ過・緩速ろ過装置の仕組みを見る・聞く

11:10～12:00 馬縄（まつなぎ）地区（珠洲市自然休養村センター）にて被災直後からの水確保の経過を聞き、施設を見学（予定）

12:00～12:40 昼食（お弁当）

途中、塩田村を通過

13:10～14:00 真浦地区「現代集落」の粗ろ過・緩速ろ過装置を見る・説明を聞く

14:00 能登空港へ出発 途中、時間ががあれば輪島市・千枚田で停車

15:00 能登空港着 空路帰宅の参加者は下車→15:10 金沢へ出発

18:00 金沢駅西口到着、解散

※ プログラムは都合により変更の場合もございます

【申し込み受付中】

＜セミナー概要と申込要領＞

主 催：特定非営利活動法人 地域水道支援センター
日 時：2026年3月7日(土)、8日(日)
場 所：7日 能登空港ターミナルビル会議室
(石川県輪島市三井町洲衛10部11番1)
8日 珠洲市沿岸集落
(東山中地区、高屋地区、馬縄地区、真浦地区)
宿 泊 先：体験交流施設 ラブロ恋路
(石川県鳳珠郡能登町字恋路3-18)

参 加 費：50,000円 申し込み期限：2月20日(金)

(税込、貸切バスでの移動・1泊2食付宿泊費・セミナー料金含む)

- ・募集参加定員：約20名(貸切バスおよび宿泊施設能力により)
- ・事前申込・振込が必要、全員貸切バスでの移動となります。

▶ 地元住民の方々、地元で活動されている方々：参加費500円(資料代のみ、当日受付にて現金支払い)
地元の方々は、事前申し込みは不要です。
ただし、会議室の席数が不足する場合は地元外参加者を優先することがあります。
地元高校生は無料。

キャンセルポリシー 参加費ご入金後のキャンセルはお受けできません。参加費ご入金前のキャンセルは2月20日まで受け付けます。
一度ご入金いただいた参加費は理由を問わずご返金はできないことをご了承願います。

参加申し込み方法



<https://x.gd/4cn1r>

左の二次元コードにリンクされているページ後半にある[申し込みフォーム](#)から
お申し込みください。

後日メールにてご連絡を差し上げます。(※支払い手数料はご負担願います)

CWSCへ直接メールでお申し込みいただくこともできます。

お申し込み先メールアドレス info@cwsc.or.jp

(※申し込みフォーム・メールが難しい場合はFAXでも受付可能です。FAX 086-253-4377)

口座振り込みのみ。次の口座へお支払ください。／請求書・領収書発行可能／手数料は参加者負担です

● 三菱UFJ銀行

支店名：経営支店 (091) 口座番号：普通 0596588 口座名義人：特非 地域水道支援センター

● ゆうちょ銀行

記号：10170 番号：80950171 口座名義人：特非 地域水道支援センター

他金融機関から、ゆうちょ銀行へお振込の場合

店名：〇一八 (読み：ゼロイチハチ) 店番：018 預金種目：普通預金 口座番号：8095017

主催、問い合わせ 特定非営利活動法人 地域水道支援センター (CWSC) テレワーク体制中につきご連絡はメールでお願いいたします
(住所が変わりました) 岡山市北区花尻みどり町4-122 三恭コンサルタント株式会社内
Email info@cwsc.or.jp H P <https://www.cwsc.or.jp/> FAX 086-253-4377

【 必ずお読みください 】

現場で学ぶ小規模水供給システムセミナーin 能登

参加申込に関するご注意

- ※ 参加費には、宿泊・貸切バス利用・2食費用を含みます。
集合場所への移動の交通費は含みません。
- ※ 宿泊は「ラブロ恋路」での2名相部屋となります。
- ※ 1日のみの参加の場合も参加費用は変わりません。
- ※ 天候や災害によって現地での移動や実施に支障がある場合の対応については、参加お申込み者にメールにて事前に連絡します。その場合の返金についても別途お知らせします。
- ※ プログラム概要に記載していない集合その他詳細については、お申し込み後にお知らせいたします。
- ※ お申し込みいただいた後、地域水道支援センター（CWSC）より受付のメールをお送りします。
2営業日以内に受付確認のメールが受信されない場合は、お手数ですが、申込先まで
メールでご連絡ください。（休業日：土日祝）

【 現地の方々のご参加も歓迎です 】

7日の能登空港ターミナルビルでの座学について、現地の方々（住民の方々や、金沢方面からのボランティア等能登での復興支援のために活動している方）は、資料代500円のみで参加いただけます。地元の高校生が参加される場合は、資料代も無料といたします。

- ※ 資料代500円は7日の受付時に現金でお支払いください。
- ※ 宿泊や食事は付きません。
- ※ 自家用車の方は空港第2駐車場に駐車をお願いします（空港ターミナルビル会議室よりの要請により）。
- ※ 8日の現地見学参加希望の方は、現地受け入れ調整のため事前にメールにてお申込みください。
お申し込み後に詳細をメールにて連絡させていただきます。
お申し込み方法は一般の申込者と同様の方法で、備考欄に
「現地参加、8日見学参加」とご記入の上、お申込みください。

以上